

家族が仲良く暮らしたい

◆中学生になったら、勉強にスポーツにがんばります。友人が増えるので、みんなと仲良くなりたいな。また、書道を続け、もっと上の段を目指したいです。

♣地元の方々のおかげで、飲食店を始めて35周年となりました。皆様に感謝申し上げます。今年も家族みんなが仲良く元気でハッピーに暮らせるように願っています。今夜もお客様と、地酒で南三陸町に乾杯！



たけとし  
阿部武敏さん(㊦天王前)  
ちさと  
千慧さん(志小6年)

プラス思考で挑戦!

今年も婦人会活動を続けたいです。活動を通じて多くの人たちと出会い、学ぶことも多く、とても楽しいものです。

最近、娘からパソコンを教わっています。今までは家業の事務ばかりで使っていましたが、だいぶバリエーションが増えたようです。また、脳トレーニングソフトに夢中です。ゲーム感覚で楽しみながら学習できてとても良いですね。

モットーは「プラス思考」。これからも色々なことに挑戦していきたい。



みちこ  
佐藤美千子さん  
(㊦雷前)

笑って暮らせる一年に

健康で、いつまでも働けて、笑って暮らせる一年でありたいですね。また、家族と旅行にも行ってみたいです。趣味の踊りを続けていきたいです。踊りは運動になるし、ストレス解消にも、美容にも良いと思います。

知り合いなどには、未婚の人が多くいるので、彼らが結婚できるように何らかの手助けができればと考えます。将来の南三陸町に、夫婦そして子どもが増え、町内に職場や住宅も増え、三陸自動車道が整備され、より明るい町になることを日ごろから願っています。



さちこ  
菅原幸子さん  
(㊦岩沢)

消防団の合併を目指して

志津川と歌津の消防団統合が、今年4月に予定されています。組織が1つになることで、各種災害に対し、各団のより良い連携と効果的な対応が執れるようになると思うので、志津川消防団団長として、順調に進んで欲しいと願っています。そして、地域の安全・安心に努めたいと考えています。

息子と漁業を続けていますが、最近、孫が漁業に関心があるようで、とてもうれしいです。大切な家族が円満で過ごせる1年であれば、後は言うことなしです。



ぜんう えもん  
佐々木善右衛門さん  
(㊦津の宮)

経験を語り継ぎたい

今年で84歳になります。これまでの人生で色々なことがありました。「あると思うな親と金。無いと思うな運と災難。」地震、津波、大火災、戦争の悲惨な経験を経て生き抜いたことを、語り継ぎたいと思います。

また、人生の先輩として、随所に役立つ簡明な指針を語り継ぎたいと考えています。「年よりと釘頭」は引っ込んでいると言われぬように…

「知恵」と「慈悲」と「平等」を心に刻み、一日一日を精一杯生きたいです。



せい けい  
阿部清敬さん  
(㊦本浜町)

着物の着付けができるようになりたい

今年のは下の子が小学校に入学し、上の子が6年生になるので、PTAなど積極的に参加したいと思っています。

子育てに手がかからなくなってきたので、最近、着物の着付けを習い始めました。自分で着られるようになりたいし、知識があれば家族で経営する写真店などでも役立つと思ってこれを選びました。七五三の撮影の着付けは母がひとりで担当していますが、今年の秋は私も手伝えるようになりたいと考えています。



まつ え  
佐藤松江さん  
(㊦五日町)